

桐生西ロータリークラブ週報



2018-19年度RIテーマ **バリー・ラシンRI会長**

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 正田恵一 幹事 浦野幸子 クラブ会報・雑誌担当 鳥島隆一
 公共イメージ委員長 加藤 努 委員 羽鳥 隆、金子福松(歴史編集・IT-CICO担当)、塚本 貢、唐澤雅弘

No. 2149

2019年2月8日発行

第2278例会 (2019・2・1) 報告

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. 四つのテストソング
4. 来訪者紹介
5. マルチプル・ポール・ハリスフェロー授与
6. ポール・ハリスフェロー授与
7. 会長の時間

8. 幹事報告
9. 食 事
10. 委員会報告
11. 施設優良職員表彰
12. 点 鐘
13. ロータリーソング

例会終了後、定例理事会開催

◆ビジター

(福)希望の家	療育センターきぼう	齋田 有香様
〃	デイサービスおひさま	長尾 香織様
(福)チハヤ会	はーとふるチハヤ	大島 和美様
〃	〃	小河原佑貴様
(福)桐生市社会福祉協議会	桐生みやま園	鈴木みゆき様
〃	〃	池上 望 様
(福)広済会	つつじヶ丘ホーム	澤田 修一様
〃	クローバー	飯嶋 貴輝様
(福)三和会	セルブあけぼの	鈴木 大将様
〃	エルシヌ藤ヶ丘	今泉 祥子様
(福)桐の実会	わたらせ養護園	今泉 翔子様
桐生タイムス社	記者	大澤 健人様

◆マルチプル・ポール・ハリスフェロー授与



〈第4回〉金子福松君
 〈第3回〉鳥島隆一君
 〈第1回〉東郷庸史君

◆ポール・ハリスフェロー授与



井本万里子君
 斎藤 政治君
 山形 剛君

◆会長の時間

正田会長

1. 先週の移動例会では会場設営のSAAさん、寒い中案内に立たれたクラブ運営委員さんに、改めてお礼を申し上げます。
2. 1月28日(月)に野村滋会員が桐生プリオパレスと桐生運動公園の月桂樹四世の消毒を行って下さいました。いつも本当にありがとうございます。

◆幹事報告

浦野幹事

- ◇本日例会終了後、1Fにて定例理事会を行います。
- ◇ロータリーの友2月号を配布致しました。
- ◇ガバナ一月信2月号が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇榎クマヒラ・榎熊平製作所様より「抜萃のつどりその七十八」を全会員数お贈り頂きました。
- ◇ロータリー財団と米山奨学の確定申告用の領収書一式を該当者に配布致しました。
- ◇武井善作会員よりニューモラルNo.594を15部頂きました。
- ◇2月のロータリーレートは1ドル110円に変更になりました。
- ◇桐生市社会福祉協議会より「福祉ぐんま」を頂きました。
- ◇例会変更のお知らせ

- 桐生南RC 2/20 太田RC 2/14、2/28(休)
- 前橋北RC 2/11(休)、2/25 沼田RC 2/12(休)
- 富岡かぶらRC 2/12(休)、2/19 安中RC 2/12、2/26
- ◇クラブ会報が到着しています
- 桐生RC 1/21 桐生南RC 1/9、1/16

◆食事メニュー

1100キロカロリー

ツナと大根のサラダ、サーモンのホイル焼き、白飯、豚肉のおろし煮、香の物

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

早川会員

会員総数62名 (出席免除者12名のうち6名出席の為)
 出席率対象者56名、出席率対象者出席人数47名
 欠席者9名(内前メイク3名) 出席率89.29%
 前々例会修正出席率89.83% (最終欠席者6名)

□拠金委員会

藤本拠金委員長

今年度のロータリー財団拠金目標額達成が厳しい状況となっております。今月からレートが少し下がり円換算しますと約2万円になります。次週から拠金状況一覧表を拡大して掲示しますので、各自の拠金額をご確認の上、ご協力をお願い致します。

◇ニコニコBOX

藤本抛金委員長

施設優良職員の皆様、本日はおめでとうございます
 正田君、金子君、中野君、野田君、青山君、
 中里君、小林(恵)君、小林(聡)君、越塚君
 先日は会場変更ご協力ありがとうございました 浦野君
 今年目標！浦野さんからどじょうすくいを習う 野村君
 只今、石が移動中チョット痛いです 山形君
 2月に入りました 木村君
 インフルエンザかからないように 唐澤君
 リサイクル募金ご協力ありがとうございます 船戸君

◇ロータリー財団

井本R財団担当

施設優良職員の皆様おめでとうございます
 中野君、浦野君、小林(恵)君、小林(聡)君、
 石戸君、山形君、中里君、越塚君
 野村さん月桂樹が喜んでました。ありがとうございます
 正田君
 今年目標！平均スコア90以下 野村君
 プラスツーリズムの小林さん職員旅行をありがとうございます！ 野田君
 インフルエンザに気をつけましょう 唐澤君、木村君
 お正月が来たと思ったらもう2月です 船戸君

◇米山奨学

小林(恵)抛金委員

施設優良職員の皆様おめでとうございます
 中野君、越塚君、小林(聡)君、中里君
 受賞者の皆様おめでとうございます。これからは障害者のためご尽力戴きますようお願い致します 清水君
 ポールハリスフェローおめでとうございます 浦野君
 早いものでもう2月。でも寒さには気をつけて下さい 正田君
 寒いです。表の仕事はつらいですね 山形君
 今朝南南東の空に三日月と明けの明星が輝いていました 船戸君
 雪ふらないですね 木村君
 インフル注意 唐澤君
 恋人よ、今ならヒマもカネもある 野村君

◇会計

向田会計

昨年度ロータリー財団と米山奨学に抛金をして頂きました領収書および付属書類を、本日ロータリーの友に挟んで配布致しました。今月から始まります確定申告の所得税控除等の税額控除をする際に、この領収書

が必要となりますので、宜しくお願い致します。

□公共イメージ委員会

◇クラブ会報・雑誌

鳥鳴クラブ会報・雑誌担当

ロータリーの友2月号の紹介をします。
 先ず、左開き横組み3頁にRI会長メッセージがあります。バリー・ラシンR I 会長が世界各地を旅した時、社交クラブと変わらないロータリークラブがあったそうです。そういったクラブを活性化する方法は、「影響力が大きい奉仕プロジェクトをやる事だ」と述べています。参考になりますのでお読み下さい。

2月は平和と紛争予防／紛争解決月間ですので、それに因んだ特集が7～11頁に掲載されています。現在、世界中の難民・避難民は増加の一途を辿っており、ロータリーはどの様な事が出来るか、を紹介しています。

次に、16～19頁に「今年米山梅吉記念館が創立50周年を迎えます」ということで、日本のロータリーを創設した米山梅吉翁のお人柄を、ピソードを交えて紹介しています。また32頁に米山梅吉記念館創立50周年記念ピンバッジデザインの募集要項が載っていますので、興味のある方は参考にして下さい。

右開き縦組みに移ります。4～8頁の講演要旨は、日本国際連合学会事務局長を務めている久木田純氏の講演内容です。国連職員を目指して勉強され、夢を叶えて国連の色々な機関で実践を積まれた方です。このまま世界が突っ走ってしまうと資本主義が終焉し、格差がより一層進み、紛争が多発し、地球社会全体が崩壊するリスクが高まっていると警笛を鳴らしています。そこで今、世界で注目を集めているのが、脳科学者・茂木健一郎氏が発表した『生きがい』で、外国でも日本語のタイトルそのまま出版されているそうです。そのことは講演要旨の最後に紹介されていますので、是非全文をお読み頂きたいと思います。

11頁からのクラブを訪ねては、秩父ロータリークラブです。日本三大曳山祭の一つ、秩父夜祭の中心「秩父神社」で例会を行っているそうです。当クラブの春の家族会旅行で、小林聡会員にお世話頂いて行った事を思い出します。

他にもたくさん気にかかる記事が掲載されていますので、一通りお目通し下さい。

第32回 施設優良職員職業奉仕賞表彰式 挙 行



正田恵一会長よりお祝いの言葉

施設優良職員の皆様、本日は誠にありがとうございます。

本日の受賞を皆様より喜んでおられるのは、施設で皆様のお世話になっている入所者の皆様とご家族様、そして日々一緒に献身的なお世話をされている同僚職員の皆様ではなからうかと思っております。

皆様の人間愛と日頃の献身的なご努力は、多くの人々が感謝と敬意の眼差しで見守っております。どうぞ今後共お身体にご留意され頑張って下さい。

司会進行および趣旨説明

職業奉仕担当 早川勇一君

これから、今回で32回目になります桐生西ロータリークラブの職業奉仕賞を開催させていただきます。

先ず、簡単にこの表彰の趣旨や今日迄の歴史についてお話をさせていただきます。

今から約33年前の1986年(昭和61年)10月24日の例

会で第1回が開催されました。

区域内の6つの障害者施設、1.わたらせ養護園、2.希望の家、3.つつじヶ丘学園、4.チハヤ養護園(現・はとふるチハヤ)5.藤ヶ丘学園(現・三和会エルシーヌ藤ヶ丘)、6.桐生みやま園、以上の6施設から、毎年、優秀な職員さんを2名づつ推薦して頂きまして、例会へご招待し、会員みんなで歓迎して、昼食を共にし、表彰し、ささやかですが記念品を差し上げて、日頃の労をねぎらう、というのを趣旨としております。

1996年の第10回に至った際には、地区から『意義ある業績賞』という大変名誉ある賞を受賞しております。



受賞者の皆様

社会福祉法人希望の家 療育センターきぼう	齋田 有香様
” デイサービスおひさま	長尾 香織様
社会福祉法人チハヤ会 は一とふるチハヤ	大島 和美様
” ”	小河原佑貴様
社会福祉法人桐生市社会福祉協議会 桐生みやま園	鈴木みゆき様
” ”	池上 望 様
社会福祉法人広済会 つつじヶ丘ホーム	澤田 修一様
” クローバー	飯嶋 貴輝様
社会福祉法人三和会 セルプあけぼの	鈴木 大将様
” エルシーヌ藤ヶ丘	今泉 祥子様
社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園	今泉 翔子様

謝辞 および 体験談



療育センターきぼう
齋田有香様

この度は、優良職員表彰として盛大な式にお招き頂き誠にありがとうございます。心より深く感謝申し上げます。

また、昨年9月に桐生西ロータリークラブ様より地区補助金「希望の家支援事業」としてナノミストシャワーが贈呈されました。日々のケアで活用させて頂いています。ありがとうございました。

私は、今から23年前の平成7年に保育士として希望の家に入職しました。初めは入所部門へ配属となり、24時間の暮らしを支える仕事が始まりました。業務を覚えることに精一杯で、重い障害を抱える利用者様の想いをくみ取ることができず、もどかしい気持ちや苦しさでいっぱいでした。しかし、先輩方のご指導と温かい励ましを頂くことで仕事を続けることができました。一つ一つ業務を覚えると、徐々に周囲を見渡すゆとりも生まれ、利用者様とのふれあいから、ふっとした瞬間の笑顔に出逢える場面が増えていった様に思います。

その後、入職から10年が過ぎ、通所部門へ異動となりました。在宅で暮らす利用者様は地域での暮らしに視点をおいた支援が重要となります。その為、様々な障がい福祉制度の勉強が必要になりました。また、サービス管理責任者として責任も担う事となり、大きな不安を覚えました。

この頃は、サービス管理制度が出来て直ぐで相談できる同僚もいない中、果たしてこの事業所を背負っていいのか.....と。しかし、直属の上司である管理者さんはいつも私の言葉に耳を傾け解決へと導いて下さり、安心できたことを今思い返しています。

また、通所してくる利用者様はみんな明るく、精一杯この瞬間を楽しもうとしていました。そんな姿を見て私は大切な二つの事に気づきました。

「家から外へ出ることが大きな刺激となり、楽しみとなり、笑顔も広がることで、ご家族に安心して頂ける場所となる。」

「和やかなスタッフ関係が、温かい事業所の雰囲気を作り上げる。」

この二つを維持出来るようサポートすることが、私の役割だと認識しました。それからは笑い声が絶えないほっこりした事業所の雰囲気を大切に、利用者様、スタッフと時を重ね、ご家族からも信頼される場所作りをすることが出来たように感じています。

現在は、また入所部門へ戻り仕事をしています。これ

までの日々を振り返ると、たくさんの出逢いや別れがありました。それら全ての経験は今の力となり生きています。また、多くの方からお力添えを頂くことで、仕事を続けることが出来たと感じています。

入職当初、ひとりの利用者様からある言葉を頂きました。この言葉は23年が過ぎた今も私の心の支えとなっています。

今後も利用者様の暮らしに寄り添い、たくさんの出逢いと経験から得た学びを活かせるよう、じっくり歩んで行きたいと思います。

本日は誠にありがとうございました。



桐生みやま園

鈴木みゆき様

本日は、桐生西ロータリークラブ様の盛大な会にご招待頂き、施設優良表彰をお受けできること、表彰者を代表しまして厚く御礼申し上げます。

私は、平成11年より桐生みやま園に勤務し、2度の産休・育休を経て20年が経過致しました。現在はみつみね寮で栄養士兼支援員として勤務しております。

入職時は栄養士業務に携わり、障害を持つ利用者さんの生活の一部である食事に関わりながら、様々な経験をさせて頂きました。みやま園に勤務する前は、事業所給食、病院給食、高齢者施設給食の経験を経て、新たな分野への挑戦として、障害者給食の世界をみたいと思い、転職しました。

みやま園には知的障害を持つ方と身体障害を持つ方、精神障害を持つ方が生活しており、障害特性によるこだわりがあったり麻痺があったりすると、食事が上手に摂れず、栄養面での障害も出てまいります。

自分に出来ることは何かを考え、利用者さんと直接関わりを持ち、オーダーメイドの食事提供をすることで、その人にあった“今食べたいもの”を提供することができました。「おいしかったよ、ありがとう」が聞きたくて、毎日献立表とにらめっこしていました。

現在、私は主に身体の障害のある方が生活している施設で支援員として働いております。栄養士から支援員への異動は衝撃的であり、辛い経験でした。私自身が成長していく過程で必要な経験として考えられるようになるまで、時間は掛かりましたが、目指すものは変わらず“今手伝ってほしいこと”に気づき、支援できるような職員でありたいと思います。「ありがとう」の言葉が聞きたくて、日々の仕事と向き合っております。

1年365日、施設で生活している利用者さんと向き合い、どう生きていくか、自分に出来ることは何かを常に

問いかけ、過去の経験から学んだ事は自分の中の引き出しにしまい、いつでも必要な知識や経験が引き出せ、答えを導き出せる職員でありたい。引き出しがたくさんあれば、様々な問題を迅速に解決できるスキルが身につけている職員になれると思うからです。

今回の表彰を励みに、今もそして未来も志は高く、利用者さんと共に喜びを感じながら、施設職員としてこれからも歩み続けていきたいと思っております。

今後とも福祉へのご理解とご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。言葉整いませんが代表謝辞とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

ロータリーデーの使用済切手について

第2分区分Aロータリーデーは、使用済切手を集めて発展途上国の医療支援を行う事になりました。

2月18日(月)に、瀬谷ガバナー補佐と桐生4RC会長幹事会の代表者で、集まった使用済切手を、桐生タイムス社にお届けする事になっています。

それまでに、多くの使用済切手を集めて頂きますよう、会員皆様をお願い致します。

使用済切手について、いくつか疑問に思われることがあると思いますので、少し紹介致します。



Q：なぜお使用済みの切手がお金になるのですか？

A：スタンプが押された切手を趣味で集めている切手の収集家がたくさんいるからです。収集家は切手の種類とスタンプの種類によって集めますが、収集家の好みによって、その種類はさまざまです。

Q：はがした切手も大丈夫ですか？

A：すでに台紙からはがしたものがあれば、台紙付きのものと一緒にしてください。ただし、台紙からむしったものは扱えません。綺麗に水はがしをして、しわや折り目のないものに限定して頂きます。

Q：切手の回りを切り過ぎてしまいました！

A：切手のまわりは1cm以上離して切取って頂ければありがたいです。ただ、消印は途切れてしまっても構いません。もし、あとちょっと残せば消印は入るんだけど、と迷った時は、成るべく残してください。

(有)若宮天然水事業部

代表取締役 佐々木綾子

桐生市東5-4-27

TEL 0277-43-0578

社会福祉法人 希望の家療育センターきぼう

事務長 清水重昭

みどり市大間々町大間々22-4

TEL 0277-73-2605

《次例会予告》

2月15日(金) 外部卓話

みどり市長 須藤昭男様

国際ロータリーの機構

1905年に創立されたロータリークラブは、次第にその数を増やし、1910年に初めての大会がシカゴで開かれた時には、16クラブに達しておりました。ここで「全米ロータリークラブ連合会」が結成されました。そして、ロータリークラブ設立がヨーロッパ諸国に広がるに及んで、1912年「ロータリー連合会」と変更され、更に1922年からは現在のように「国際ロータリー」と呼ばれるようになりました。

国際ロータリー、即ち Rotary International を訳して R I と言っておりますが、その定款によれば「国際ロータリーは全世界のロータリークラブの連合体である」とされております。即ち「国際ロータリーの会員はロータリークラブである」ということで、私達ロータリアン一人ひとりには R I の会員ではなく、私達の所属している桐生西ロータリークラブが会員になっているわけです。

今では国境を越えて200以上の国に広がり、クラブ数は35,962(会員総数1,224,445人)に達しています。日本のクラブ数は2,260(会員数89,962人)となっています。(2018年11月末の統計)

この様な形で構成される R I は、ロータリーの精神の推進を目的として、世界各地のロータリークラブの活動を管理、調整することを任務としております。

その管理の方法として、原則として地区が設けられ、地区内のクラブは地区ガバナーの直接監督の元に管理されます。勿論ガバナーは R I の役員であり、R I の方針に従って各クラブを指導致します。



ガバナーは地区内の各ロータリークラブに対して直接監督と指導と助言を行うわけですが、

これは大変なことです。それで地区をさらに幾つかに分け、それぞれを分区とし、各分区にガバナー補佐(3回の職名の変更あり。分区代理とアシスタントガバナー)という役職を置いております。当2840地区は第1から第6までの6分区からなっており、その中の第2と第4はAとBに分かれていて、実態は8分区になっています。

ガバナー補佐とは分区の代表という意味ではなく、ガバナーの管理業務を非公式に補助し、分区内のクラブ会長とガバナーとの連絡をする役であります。その為、ガバナーが直接地区内から指名することが建前となっております。また、ガバナー補佐の制度は、将来のガバナーを養成するという意味合いもあるそうです。

当クラブでは過去に、奥村栄一郎氏、藍原等氏、深沢亮一氏(いずれも故人)が務め、最近では家住慧路君(安藤震太郎ガバナー2011-2012年度)と阿左美博君(豊川一男ガバナー2016-2017年度)が任命されて、地区のため重責を果たしました。

チャーターメンバー & パスト会長・星野幸男君 投稿

理事会報告 2月1日

1. 武井善作会員の退会を2月1日付で承認し、永年在籍功労者として感謝状を贈る。
2. 桐生赤城RCとの合同夜間例会は参加会員より5千円を集金し、残りはSAAが補助する。
3. IMは80%登録し、登録料は申込会員より3千円を集金し、残りはクラブ負担とする。
4. 第2分区分Aロータリーデー(2/18)の使用済切手の収集協力を全会員に呼び掛ける
5. ガバナー候補者推薦は前年度と同様推薦を見送る。
6. 桐生西RACの揃いのTシャツ作成を承認する。
7. 予算執行状況の確認を行う。